

1. 基本情報

- (1) 国名：モザンビーク共和国
- (2) プロジェクトサイト／対象地域名：カーボデルガード州国道380号線
- (3) 案件名：カーボデルガード州橋梁建設計画（The Project for Construction of Bridges on N380 in Cabo Delgado Province）
- (4) 事業の要約：本計画は、カーボデルガード州の国道380号線上の老朽化した8橋梁を架け替えるもの。

2. 事業の背景と必要性

- (1) 当該国における道路セクター／ナカラ回廊地域の開発の現状・課題及び本事業の位置付け

モザンビーク北部は、天然資源や農業開発のポテンシャルを有する一方、同地域を主な戦地とした内戦の影響もあり、開発が大幅に遅れている。そのような中、モザンビーク政府は、北部5州を「ナカラ回廊地域」と位置付け、我が国に総合的な支援を要請している。

道路セクターでは、全国的に見ても道路舗装率は約17%（2011年）にすぎず、同国政府は、道路セクターへの新規投資や維持管理を重点課題としている。中でも、同国北東部に位置するカーボデルガード州は、既存橋梁数に占める架け替えの必要な橋梁の割合が67%と国内全10州中で最も老朽度が高く、2014年3月の洪水時には同州における複数の橋梁落下被害が報じられるなど、大半が仮設橋である既存橋梁の安全性が問題となっている。

現在、モザンビーク最北部とナカラ回廊を南北に接続させ、ロヴァマ沖の天然ガス関連の開発を進めるための円滑なアクセスを確保し、地域全体の開発を推進すべく国道の整備が進められているが、国道380号線上の橋梁の老朽化がボトルネックとなっており、「カーボデルガード州橋梁建設計画」（以下「本計画」という。）による整備が求められている。

- (2) 道路セクター／ナカラ回廊地域に対する我が国の協力方針等と本事業の位置付け

我が国は「回廊開発を含む地域経済活性化」を同国国別援助方針における重点分野としており、本件は「ナカラ回廊開発・整備プログラム」に合致する。また、本件は、TICAD Vの柱の一つである「インフラ整備・能力強化の促進」にも該当する。

- (3) 他の援助機関の対応

モザンビーク最北部とナカラ回廊を南北に接続させるべく、国道380号線の道路整備をポルトガル政府の借款にて実施中（2014年8月完工済み。）。また、国道381号線（ムエダ～ネゴマノ間）の道路整備をアフリカ開発銀行（AfDB）が借款で行うべく準備中である。

- (4) 本事業を実施する意義

本事業はナカラ回廊地域の物流の円滑化を図り、もって回廊開発を含む地域経済の

活性化及び地域住民の生活改善に寄与するものであり、我が国及び JICA の援助方針とも合致することから実施の意義は高い。

3. 事業概要

(1) 事業概要

① 事業の目的

同国及び周辺国にて開発ニーズの高いナカラ回廊地域を南北につなぐ国道上の橋梁の整備を通じて、同地域内の物流の円滑化を図り、もって回廊開発を含む地域経済の活性化及び地域住民の生活改善に寄与する。

② 事業内容（詳細は協力準備調査にて確認）

- i. 施設、機材等の内容:国道 380 号線上の 8 橋梁合計約 300m の架け替え工事。
- ii. コンサルティングサービス/ソフトコンポーネントの内容: 詳細設計、施工監理
- iii. 調達・施工方法: 協力準備調査にて確認

③ 他の JICA 事業との連携

技術協力「道路維持管理能力向上プロジェクト」にて向上した道路の維持管理能力が、本計画で整備される橋梁の維持管理にも活用されることが期待される。

(2) 事業実施体制

- ① 事業実施機関/実施体制: 道路公社(ANE: Administração Nacional de Estradas)
- ② 他機関との連携・役割分担: ポルトガル支援による道路整備事業の進捗にも留意する。
- ③ 運営/維持管理体制: 担当する ANE は JICA 協力において道路整備、橋梁架け替え案件の実績を有するが、詳細は協力準備調査にて確認する。

(3) 環境社会配慮

- ① カテゴリ分類 A B C FI
- ② カテゴリ分類の根拠: 本計画は、「国際協力機構環境社会配慮ガイドライン」(2010 年 4 月公布)に掲げる道路・橋梁セクターのうち大規模なものに該当せず、環境への望ましくない影響は重大でないと判断され、かつ同ガイドラインに掲げる影響を及ぼしやすい特性及び影響を受けやすい地域に該当しないため。

(4) 横断的事項: 協力準備調査にて確認。

(5) その他特記事項: 協力準備調査にて確認。

4. 過去の類似案件の教訓と本事業への適用

マラウイ「バラサ-サリマ間国道 5 号線橋梁架け替え計画」の事後評価等において、橋梁の維持管理に係る予算を十分に確保することの重要性が指摘されていることから、本計画においても短い周期で橋梁点検作業を実施する維持管理計画とそれに伴う予算計画の重要性を概略設計概要説明調査時の段階から先方政府に説明する。

以上

カーボデルガード州橋梁建設計画地図

